

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 26. 5. 21 第 186 回国会第 19 号

5 月 21 日（水）、第 19 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・下村文部科学大臣、西川文部科学副大臣、松本総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

桜井 宏君（自民）

- ・近年の国立大学法人運営費交付金の総額や文部科学省科学研究費予算額の推移等を見ると、ものづくり立国に向けた人材育成に厳しい状況であると考えられるが、国立大学改革の目的と方針について、大臣の見解を伺いたい。
- ・三重大学や北海道大学などの各大学が取り組んでいる先端研究に対し、どのような支援を行うべきか、大臣の見解を伺いたい。

中野 洋昌君（公明）

- ・専修学校に通う学生等から経済的に困難であるとの声が聞かれるが、近年の学生の家計の状況と今後の支援の方策について、大臣の見解を伺いたい。
- ・大学等の卒業生や中途退学者についても、大学側で就職支援の情報を提供すべきであると考え、文部科学省の見解を伺いたい。

笠 浩史君（民主）

- ・義務教育の未就学者を把握するために、大臣が要望した国勢調査の活用状況及びその実態を把握できる調査項目を設けることについての総務省の見解を伺いたい。
- ・義務教育の未就学者の学び直しの場である夜間中学の存在を周知する広報の在り方について、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・沖縄県八重山採択地区の教科書採択に関し、県教育委員会が竹富町の八重山採択地区からの離脱を認めた場合、県教育委員会の決定を尊重するのか、文部科学省の見解を伺いたい。

鈴木 望君（維新）

- ・理研の小保方ユニットリーダーの論文において、STAP細胞は「存在は証明された」「存在は証明されな

かった」「論文は失格なので存在は不明」「どれでもない」のいずれであるか文部科学省の見解を伺いたい。

- ・研究者としての基礎的な素養、訓練は、誰が指導すべきか、また、理研ではどのような態勢で指導等が行われていたのか文部科学省の見解を伺いたい。
- ・STAP細胞論文の問題は、不必要なポストドクを作り過ぎたことや大学院を作り過ぎたことにより、不必要なポストドクが生まれたことによると考えられるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・医学の進歩や医療の多様化、医師をめぐる環境変化などにより、欧米・韓国のメディカルスクールを導入すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

柏倉 祐司君（みんな）

- ・佐賀県武雄市のように公立小学校と民間学習塾が提携する官民一体型教育を支援・推進すべきと考えるが、西川副大臣の見解を伺いたい。
- ・タブレット型端末等で予習を行い、その後実際に授業を行ういわゆる反転授業を推進すべきと考えるが、西川副大臣の見解を伺いたい。

井出 庸生君（結い）

- ・我が国の教育において、高等学校の有名大学等への進学実績を重視する風潮が行き過ぎていると感じているが、大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国の高等学校から海外の大学へ直接進学することを推進されるべきなのかと考えているのか、大臣の見解を伺いたい。

宮本 岳志君（共産）

- ・東京都が独自に2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会会場の整備に関し、環境アセスメント調査を行ったことを踏まえ、国においても新国立霞ヶ丘競技場についての調査を行うべきだと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。

- ・新国立霞ヶ丘競技場に対し建築家の槇文彦氏や伊東豊雄氏から巨大すぎることや改修する案が提案されていることを踏まえ、場合によっては解体を延期して意見を聴く必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

青 木 愛君（生活）

- ・国技である相撲の普及のために、小中学校に土俵を整備する必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・政府は「放課後児童クラブ（学童保育）」の定員枠を約30万人分拡充する方針を固め、「放課後子ども総合プラン」として盛り込むとされているが、文部科学省所管の「放課後子供教室」と本方針との連携について、大臣の見解を伺いたい。

吉 川 元君（社民）

- ・県費負担教職員制度により都道府県教育委員会と市町村教育委員会の縦の行政系列が形成され、その弊害が指摘されていること等を踏まえ、今後の同制度の在り方について、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・学校運営協議会は保護者、地域住民等の意見を学校運営、教員人事等に反映させる制度であるにもかかわらず、その権限は意見を述べるのに留まるものであることについて、文部科学省の見解を伺いたい。